ニューラインデスク オプション 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細

A.
- ⓛ樹脂キャップ…4個
- ⓜ支柱(NLA、NLB) …2本
- ※左右有 組立時注意

B.
- ⓝ後カバー(NLG) …1本

C.
- ⓞコンセントパネル(NLK) …1本

D.
- ⓟパネル&ボード(NLSP) …1枚

E.
- ⓠ上棚(NLR・NLL) …1枚

F.
- ⓡハンガーレール(NLHT) …1本
- ⓢレール取付金具 …2個
- ⓣフック …2個

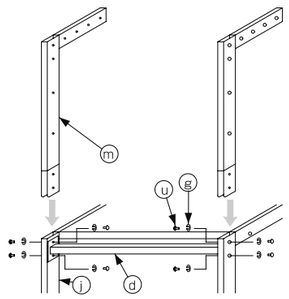
ボルト類
- ⓤトラスネジ(M6×10) …**A**、**F** 参照
- ⓖSW(スプリングワッシャー) …**A**、**B**、**C**、**D**、**E**、**F** 参照
- ⓔ段付ボルト(M6×36) …**B**、**C**、**D**、**E**、**F** 参照
- ⓗナット(M6) …**B**、**C**、**D**、**E** 参照
- ⓥトラスネジ(M6×40) …**B**、**C**、**D**、**E**、**F** 参照
- ⓦフランジナット(M6) …**F** 参照

取付方法

A. 支柱(NLA・NLB) ⓤ…8本、ⓖ…8個 ※1段あたりの数

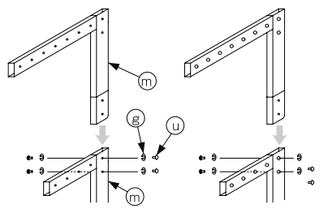
1段目の支柱

1. 後様(後カバー) ⓓ に取付けた段付ボルトⓔを外して下さい。(4ヶ所)
2. 支柱 ⓜ を取出し、大きい穴が開いている方を外側にし、脚 ⓔ の後様の角穴に差込み、外側のボルト穴に合わせ、トラスネジⓤとSWⓖで仮止めして下さい。(4ヶ所)
3. 後様(後カバー) ⓓ と脚ⓙの後様の内側のボルト穴を合わせ、トラスネジⓤとSWⓖで仮止めして下さい。(4ヶ所)
4. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



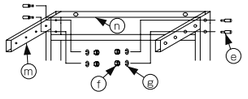
2段目の支柱

1. 支柱 ⓜ を取出し、大きい穴が開いている方を外側にし、1段目の支柱 ⓜ の縦様の角穴に差込み、内・外両側のボルト穴に合わせ、トラスネジⓤとSWⓖで仮止めして下さい。(8ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



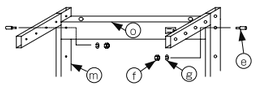
B. 後カバー(NLG) ⓔ…4本、ⓖ…4個、ⓗ…4個、ⓥ…2本

1. 後カバーⓝを取出し、支柱 ⓜ の縦様のボルト穴に合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



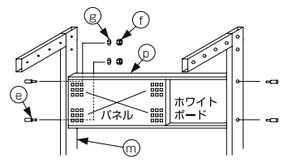
C. コンセントパネル(NLK) ⓔ…2本、ⓖ…2個、ⓗ…2個、ⓥ…1本

1. コンセントパネル ⓞ を取出し、支柱 ⓜ の縦様の任意のボルト穴に合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(2ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



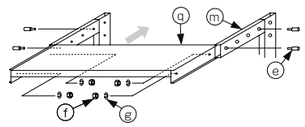
D. パネル&ボード(NLSP) ⓔ…4本、ⓖ…2個、ⓗ…2個、ⓥ…2本

1. パネルボード ⓟ を取出し、支柱(NLA) ⓜ の縦様の中間のボルト穴に合わせ、ボード側は段付ボルトⓔで仮止めし、パネル側は段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



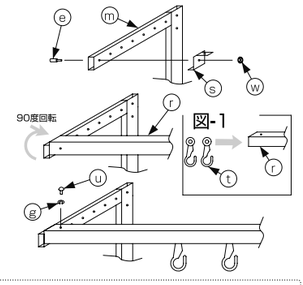
E. 上棚(NLR・NLL) ⓔ…4本、ⓖ…4個、ⓗ…4個、ⓥ…2本

1. 上棚 ⓠ を取出し、支柱 ⓜ の横様にはめ込み、任意のボルト穴に合わせ、段付ボルト ⓔ を差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



F. レールハンガー(NLHT) ⓔ…2本、ⓤ…2本、ⓖ…2本、ⓦ…2個、ⓥ…1本

1. レール取付金具ⓢを取出し、支柱 ⓜ の横様の任意のボルト穴に合わせ、段付ボルトⓔを差込み、フランジナットⓦでしっかりと締付て下さい。(2ヶ所)
2. ハンガーレールⓡとフックⓣを取出し、図-1のようにハンガーレールⓡにフックⓣを2個共入れ、レール取付金具ⓢを中に入れるようにしてはめ込み、90度回転させて下さい。
3. ハンガーレールⓡの上部のボルト穴をレール取付金具ⓢのナットに合わせ、トラスネジⓤとSWⓖで仮止めして下さい。(2ヶ所)
4. 全て完了しましたら、『取付の仕上げ』を必ず行って下さい。



取付の仕上げ

1. 仮止めした全てのトラスネジⓤと段付ボルトⓔを、もう一度ドライバーと六角レンチⓘでしっかりと締付けて下さい。
2. 支柱 ⓜ の縦様・横様の角穴に樹脂キャップⓥを合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。

※トラスネジ(M6×40)ⓥは連結時にご使用下さい。

注：連結時、支柱は両サイドに、連結支柱は必ず中央に使用して下さい。
誤って支柱を中央に使用すると、オプションが取付けられなくなることがあります。

仕様

耐荷重（均等静止荷重）150kg

品名	品番	寸法(mm)
支柱セット	NLA	H=600、D=250
	NLB	H=400、D=400
後カバー	NLG-900	850×49×100
	NLG-1200	1150×49×100
	NLG-1500	1450×49×100
	NLG-1800	1750×49×100
アース付コンセントパネル	NLK-900	850×49×80
	NLK-1200	1150×49×80
	NLK-1500	1450×49×80

品名	品番	寸法(mm)
アース付コンセントパネル	NLK-1800	1750×49×80
パネル&ボード	NLSP-900	849×40×332
	NLSP-1200	1149×40×332
	NLSP-1500	1449×40×332
	NLSP-1800	1749×40×332
棚板	NLR-900	875×200×53
	NLR-1200	1175×200×53
	NLR-1500	1475×200×53
	NLR-1800	1775×200×53

品名	品番	寸法(mm)
照明器具セット(照明器具+棚板)	NLL-900	875×200×100
	NLL-1200	1175×200×100
	NLL-1500	1475×200×100
	NLL-1800	1755×200×100
レールハンガーセット	NLHT-900LBT	871×40×85
	NLHT-1200LBT	1171×40×85
	NLHT-1500LBT	1471×40×85
	NLHT-1800LBT	1771×40×85
足置台	NLS-15	357×200×92

製造元 ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36
電話（0721）25－4603番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

日本製

UnionSteel®

取扱説明書

NLD・NLDZ型作業台

この度は、ユニオンスチール増結式作業台 NLD型、NLDZ型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、シンプルなデザインで組立てやすく、組立ライン用として1人又は複数で製品の完成まで作業していただく事ができ、連結して使用することも可能です。またオプションの種類も豊富で、工場・研究室・事務所等で幅広いニーズに合ったバリエーション豊かな作業台として末永くご使用いただけます。

均等静止荷重　150kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠ 警告 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない
作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用はしない
バランスが悪くなり、作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■作業台に足をかけたり、天板の上に乗ったりしない
作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない
作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■作業台の切断、改造をしない
作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■天板等に刃物等で傷をつけない
損傷部分に指などをひっかけ、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない
腐食・変質などにより、作業台の品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■用途以外には使用しない
用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う
手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する
傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

NLD型　ニューラインデスク 組立説明図

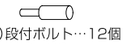
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細
2梱包中の 1

ⓐ天板
ⓑ上枠
} 天板セット …1セット

ⓒ下桟(50×26)…1本

ⓓ後桟(28×28)…1本



ⓔ段付ボルト…12個
(M6×36)

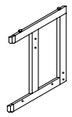
ⓕPW…4個
(丸ワッシャー)

ⓘ六角レンチ…1本
(M5)

ⓖSW…12個
(スプリングワッシャー)

ⓗナット…12個
(M6)

2梱包中の 2



ⓙ脚(ⓚアジャスター付)
…2本

※左右有 組立時注意

Ⓛ樹脂キャップ…2個

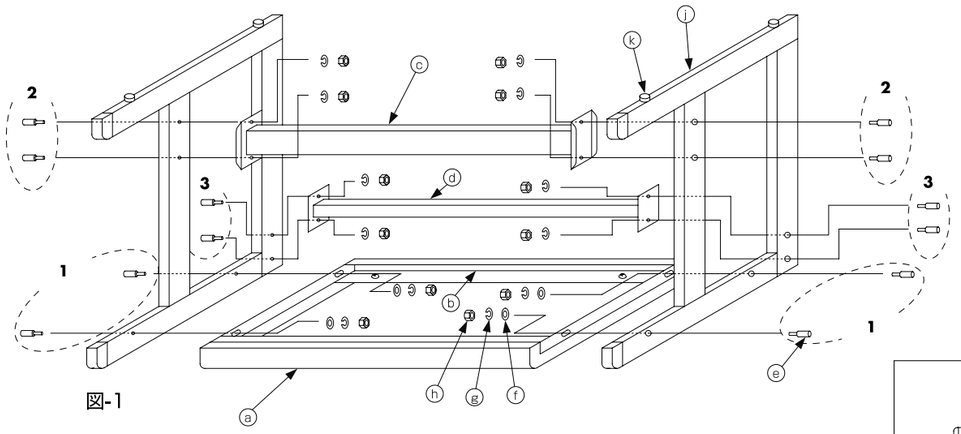


図-1

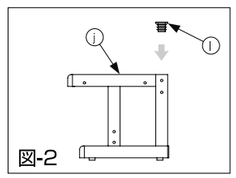


図-2

組立順序

1. 1の箱から天板セット、2の箱から脚ⓙを取出し、天板セットの裏面(上枠 ⓑ の取付面)を上に置いて、脚ⓙの大きい穴が開いている方を外側にし、脚ⓙの上桟のボルト穴を上枠 ⓑ の長穴に合わせ、段付ボルト ⓔ を差込み、PWⓕ、SWⓖ、ナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

2. 1の箱から下桟ⓒを取出し、脚ⓙの前桟のボルト穴に下桟ⓒを合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

3. 1の箱から後桟ⓓを取出し、脚ⓙの後桟のボルト穴に後桟ⓓを合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

4. **1. 2. 3.** で仮止めした状態の作業台を起こし、天板ⓐの表面と脚ⓙの上桟の上面がフラットになるように調節しながら、仮止めした段付ボルトⓔを六角レンチⓘでしっかりと締付けて下さい。

5. 作業台を任意の場所に設置し、アジャスターⓚで水平調節を行い、全てのアジャスターⓚが床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

6. 樹脂キャップⓁを図-2のように脚ⓙの後桟の角穴に合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。(2ヶ所)

※支柱を取付ける場合は、**6.**は行わず、裏面の“オプション 組立説明図”をご覧下さい。

仕様

耐荷重（均等静止荷重）150kg

型　番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLD-　900-00	902×665×740
NLD-1200-00	1202×665×740
NLD-1500-00	1502×665×740
NLD-1800-00	1802×665×740

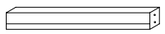
NLDZ型　幕板付ニューラインデスク 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

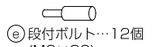
部品明細
2梱包中の 1

ⓐ天板
ⓑ上枠
} 天板セット …1セット

ⓒ後幕板…1枚



ⓓ後カバー…1本



ⓔ段付ボルト…12個
(M6×36)

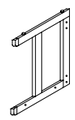
ⓕPW…4個
(丸ワッシャー)

ⓘ六角レンチ…1本
(M5)

ⓖSW…12個
(スプリングワッシャー)

ⓗナット…12個
(M6)

2梱包中の 2



ⓙ脚(ⓚアジャスター付)
…2本

※左右有 組立時注意

Ⓛ樹脂キャップ…2個

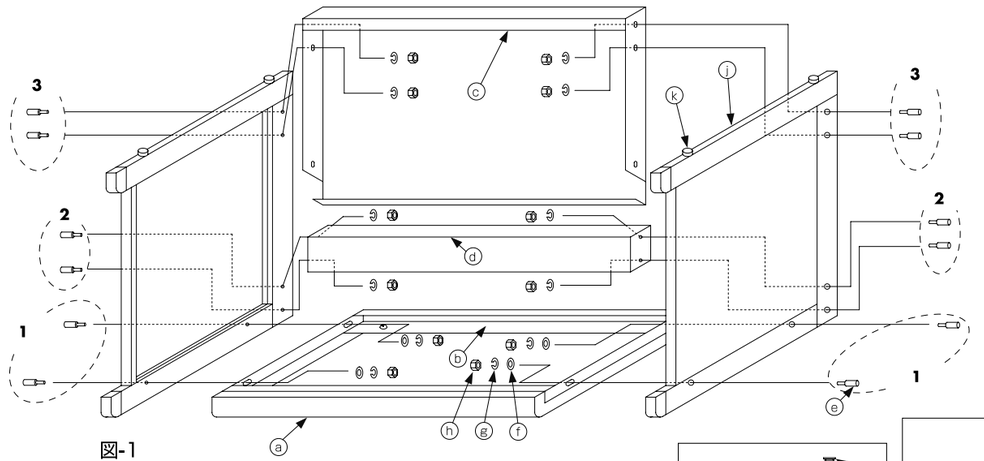


図-1

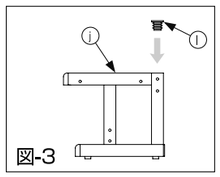


図-3

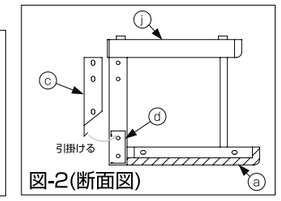


図-2(断面図)

組立順序

1. 1の箱から天板セット、2の箱から脚ⓙを取出し、天板セットの裏面(上枠 ⓑ の取付面)を上に置いて、脚ⓙの大きい穴が開いている方を外側にし、脚ⓙの上桟のボルト穴を上枠 ⓑ の長穴に合わせ、段付ボルト ⓔ を差込み、PWⓕ、SWⓖ、ナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

2. 1の箱から後カバーⓓを取出し、図-2のように方向に注意して、脚ⓙの後桟上部のボルト穴に後カバーⓓを合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

3. 1の箱から後幕板ⓒを取出し、図-2のように後幕板ⓒの鋭角曲げ部を後カバーⓓの曲げ部に引っ掛け、脚ⓙの後桟下部のボルト穴に後幕板ⓒを合わせ、段付ボルトⓔを差込み、SWⓖとナットⓗで仮止めして下さい。(4ヶ所)

4. **1. 2. 3.** で仮止めした状態の作業台を起こし、天板ⓐの表面と脚ⓙの上桟の上面がフラットになるように調節しながら、仮止めした段付ボルトⓔを六角レンチⓘでしっかりと締付けて下さい。

5. 作業台を任意の場所に設置し、アジャスターⓚで水平調節を行い、全てのアジャスターⓚが床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

6. 樹脂キャップⓁを図-3のように脚ⓙの後桟の角穴に合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。(2ヶ所)

※支柱を取付ける場合は、**6.**は行わず、裏面の“オプション 組立説明図”をご覧下さい。

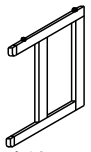
仕様

耐荷重（均等静止荷重）150kg

型　番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLDZ-　900-00	902×665×740
NLDZ-1200-00	1202×665×740
NLDZ-1500-00	1502×665×740
NLDZ-1800-00	1802×665×740

ニューラインデスク　連結用組立説明図

連結用脚



ⓜ連結用脚
（ⓚアジャスター付）…１本

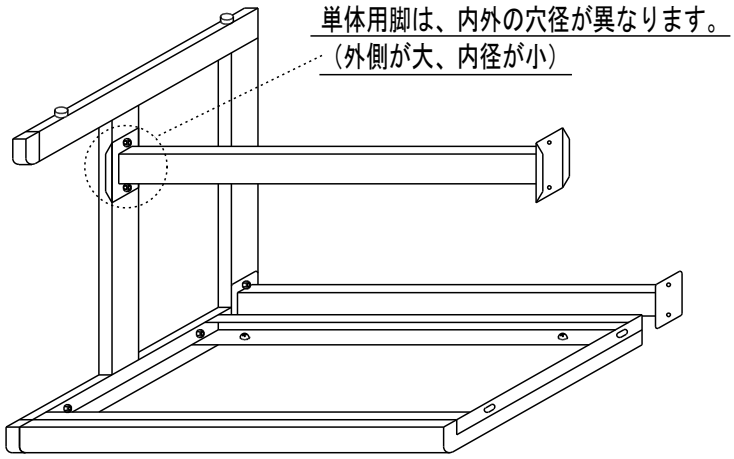
Ⓛ樹脂キャップ…１個

ⓝトラスネジ…６個
（Ｍ６×４０）

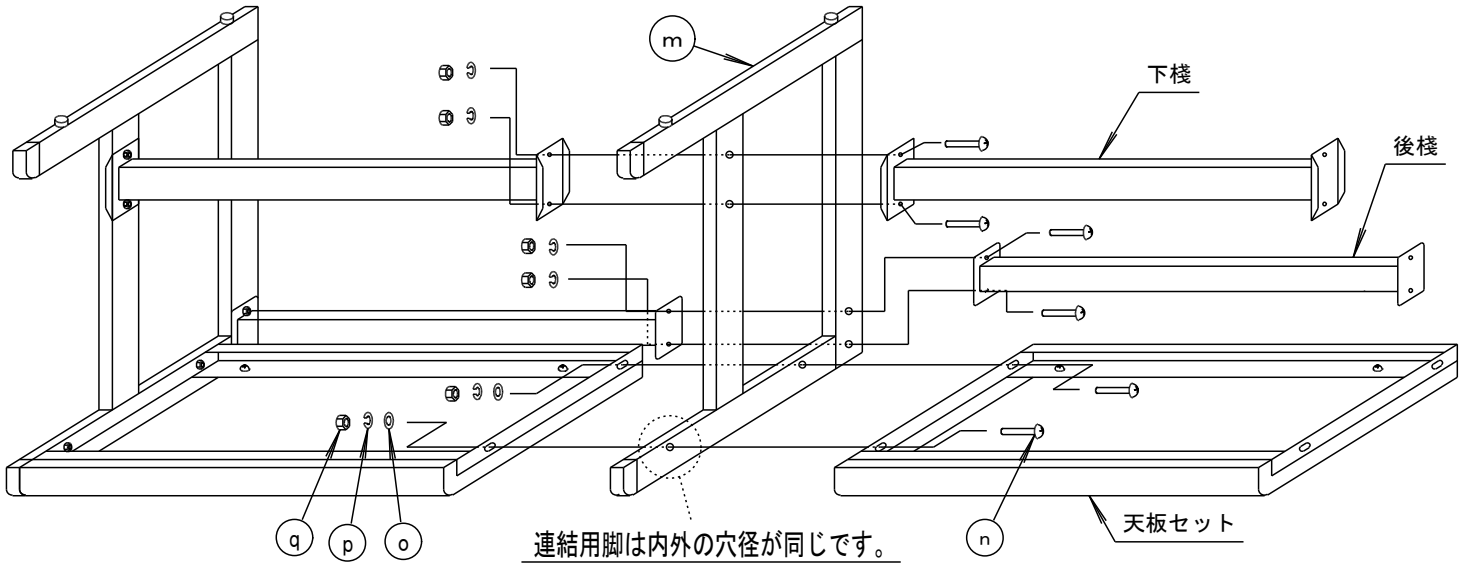
ⓞＰＷ…２個
（Ｍ６）

ⓟＳＷ…６個
（Ｍ６）

ⓠナット…６個
（Ｍ６）



１．サイドの脚の取付は、ニューラインデスク取扱説明書の組立説明図の**１．２．３．**をご覧の上、片方の脚だけ組立てて下さい。



２．連結用脚ⓜを取出し、１．で組立てたものの各ボルト穴に合せて下さい。（６ヵ所）そして、天板セットと下桟と後桟を取出し、連結用脚ⓜをはさみ込み、ボルト穴をトラスネジⓝを差込み、ＰＷⓞ(天板セットの取付部のみ）、ＳＷⓟとナットⓠで仮止めして下さい。（６ヵ所）

３．連結される台数分２．を繰り返し、もう片方のサイドの脚の取付はニューラインデスク取扱説明書の組立説明図の**１．２．３．**をご覧の上もう片方の脚だけ組立てて下さい。後は、ニューラインデスクの取扱説明書の組立説明図の**４．５．６．**をご覧下さい。

注意事項

作業台を起こす際、天板枠の内側は持たないで下さい。
端面に鋭利な部分があるとケガをする恐れがあります。

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒５８４－０２２　富田林市中野町東２－５－３６
電話（０７２１）２５－４６０３番（代）
ｈｔｔｐ：//ｗｗｗ．ｕｎｉｏｎｓｔｅｅｌ．ｃｏ．ｊｐ